

大人が児童文学を楽しむ朗読会

朗読 伊藤 博敏 (いとう ひろとし)



プログラム

1. 『返信』 作：高田郁（たかだかおる） 双葉文庫『ふるさと銀河線 軌道春秋』所収

あらすじ

舞台は、北海道の陸別という小さな町。妻子がいた息子の徹が不慮の事故で亡くなって2年たったころ、初老の夫婦は、かつて息子が学生時代に旅したように、列車を使って陸別を訪れます。

高田 郁：1959年、兵庫県宝塚市生まれ。中央大学法学部卒。小説家。時代小説作家。元漫画原作者。

2. 『タンカバイ』 作：沢村貞子（さわむらさだこ） 平凡社ライブラリー『私の浅草』所収

あらすじ

沢村貞子が小学3年生のころ。田舎から出てきたおばあちゃんとバナナのたたき売りを見に出かけた思い出楽しくつづっています。おばあちゃんが「バナマ」と言っているのは、「バナナ」のことです。

沢村貞子：1908年～1996年。東京浅草生まれ。女優として活躍したあと、エッセイストとして数々の作品を残した。『私の浅草』は、第25回日本エッセイスト・クラブ賞受賞作。

3. 『月夜のでんしんばしら』 作：宮沢賢治（みやざわけんじ）

賢治が生前に刊行した唯一の童話集『注文の多い料理店』（全9話）の一作品

あらすじ

ある晩、恭一が鉄道線路で、でんしん柱たちが軍歌を歌いながら行進するというおかしな光景を目にします。そして恭一は、「電気総長」と名乗る変なじいさんに出会います。

宮沢賢治：1896年～1933年。岩手県花巻市生まれ。盛岡高等農林学校卒。童話作家。詩人。



伊藤博敏 プロフィール 朗読家。紙芝居実演家。上田自由塾の「おはなしの世界A、B」講座講師。信濃町・黒姫童話館の「黒姫朗読教室」講師。ボランティア団体「おはなし じゃんけんぼん」代表。上田市在住。諏訪市出身。東北大学卒。NBS 長野放送でアナウンサー、記者、ディレクター。退職後、日本語講師、読書アドバイザー、絵本講師、産業カウンセラーなどの資格を取得。現在、朗読・紙芝居・絵本・昔話を中心に学び、活動している。朗読では「情景が見える朗読」「聴き手に楽しんでもらえる朗読」を心がけている。

2024.12月14日(土) 受付 18:15 開演 18:45

上田駅前ビルパレオ 4F 上田情報ライブラリー ことばの繭ホール

申込：11月22日(金)～上田情報ライブラリーにて受付 電話 29-0210(休館日 火曜日、12/6)

入場料：1200円 予約1000円 倶楽部会員 800円 高校生以下無料(要予約)

定員：60名

お問合せ：上田図書館倶楽部事務局 電話 25-3115



市営上田駅お城口第二駐車場が最寄りの駐車場です。混雑する場合がありますのでお早めにお出かけください。 黄色い駐車券をお持ちください。